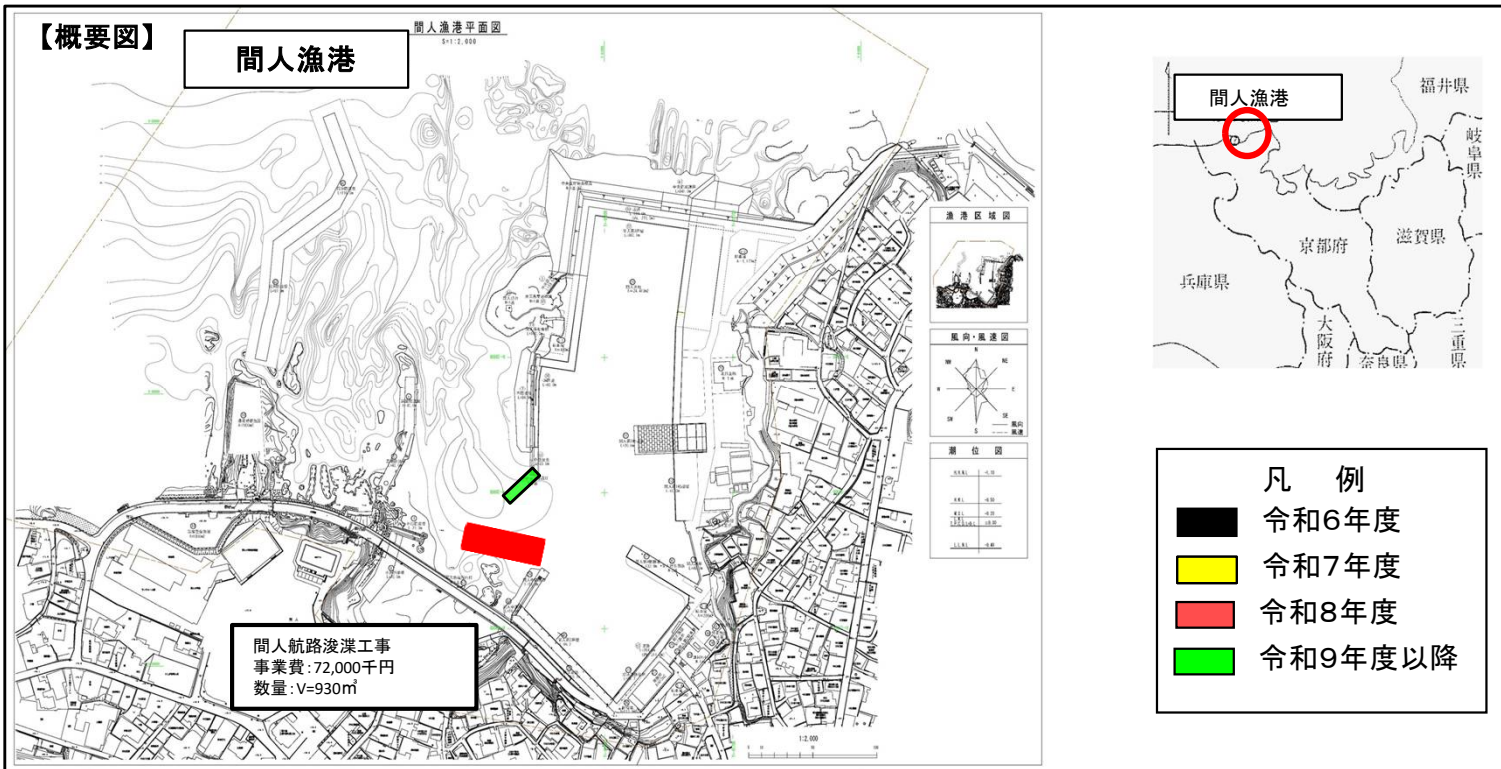


事業名	京丹後市営 漁港施設機能強化事業	事業概要	全体計画	①総事業費 288,000千円 ②事業目的 漁港施設の機能強化により漁業活動の安全性向上を図る ③事業内容 外郭施設機能診断および機能強化工事 ④事業期間 令和5年度～令和10年度				
地区名	キョウトango 京丹後地区 タイザ ギョコウ アサモ ガワ (間人漁港、浅茂川漁港)		7年度までの実績	①総事業費 34,000千円 ②事業内容 ・機能診断(間人漁港の実施設計) ・間人漁港の防波堤設計 ・浅茂川漁港の機能診断				
事業主体	京丹後市		8年度計画	①総事業費 72,000千円 ②事業内容 間人漁港航路浚渫工事 V=930m ³				
現況等	間人、浅茂川漁港は、沿岸漁業の流通拠点あるいは生産拠点としての必要な施設を整備してきたが、近年の海象条件の変動による荒天時の波浪により、泊地内の攪乱や岸壁の越流被害が発生し漁業活動に支障が生じている。		負担割合	国:50%,府:16.7%,市町:31.7%,その他:1.6%				
事業効果	漁港施設の機能診断を行い、診断結果に基づいた防波堤整備工事を実施することにより、漁業活動の安全性向上及び漁港機能の確保を図る。		年度区分	年度	R6まで	R7	R8	R9以降
コスト削減	外郭施設の機能強化を行うことにより、漁港施設への波浪の影響を低減し、老朽化を抑えることによりコスト縮減となる。			事業費(千円)	23,500	10,500	72,000	182,000
環境・景観への配慮	漁港施設の機能強化工事の実施により施設損壊を回避、長期間健全な状態を維持することで、周辺環境への影響を低減する。							



間人漁港 全景

間人漁港 防波堤